ふる里からの「ふくろうだより」10月号（神無月）

令和 7年10月 6日発行

今年の指針 “今”

あかるく　やわらかく　やさしく
社会福祉法人　隆明会
デイサービスセンター　ふる里
長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
TEL （0957）27-4500
FAX （0957）27-4501

HP検索：デイサービスセンターふる里

義 兄（あに） の 旅 立 ち

私の兄弟姉妹で最初に結婚したのが長女。私が高校2年生の時でした。相手の方は、スマートでおしゃれな方、ご存じの通り私は末っ子でしたから長女以外の兄姉は、就職や大学に行っていていましたので、家庭は、両親、祖母、姉そして私の５人暮らし。結婚するまでちょこちょこ義兄は、家に来ていました。義兄とは、街に出かけて食事をしたり、話をしたりなど過ごすことが多かったので思い出がたくさんあります。高校卒業後の進路は、私は勉強したくなかったので『調理の道』に進もうと考えていました。毎日料理をするわけでもなく、出来る料理と言えば“たまご焼き”“目玉焼き”“ゆでたまご（これは硬くなったり柔らかすぎたりの失敗ばかり）”“卵かけご飯”まっ、それくらいだったんです。本当に進学したくなくて、将来の夢もなくて、のほほ～んとした高校時代でした。姉が結婚してからお盆や正月、五月の連休など長期の休みになれば長女と義兄は帰ってきてくれました。お酒が好きだったので、その“つまみ”として“卵焼き”を作ると、「タカボーの卵焼きは抜群やね！」といつも褒めてくれたので、調子に乗って卵焼きばかり作って「卵焼きは、どんな感じがいい？」など聞いていました。母からの勧めもあり、結局は母の意向に従って大学に行くことになりました。大学生になってから休みが長く取れたので、義兄の家に寄って義兄の家業の手伝いとしてアルバイトをさせてくれました。寝床付き、食事付き、酒付きの素晴らしいアルバイトでした。また、一緒にスナックに飲みに行って、当時流行りだったカラオケで歌いまくっていました。会計はすべて義兄持ち。「タカボーは歌が上手いよ。」と上手に褒めてくれるのです。日常のいろんな場面で褒めてくれるので大好きで、勉強のことの相談はしなかったのですが、恋愛の相談をよくしたものでした。夏休みになると、実家に長～く居てくれて、早朝から起きだし、朝一番に、佐世保の港で繰り広げられている、佐世保では有名な“朝市”に出かけて、新鮮な魚介類を買って帰り、肴に朝からビールや酒を飲むという、結構贅沢な日常を過ごしていました。

大学卒業して就職、休みの日に義兄が家に居ると、楽しく飲んだり、食べたりしていました。もちろん話も弾みました。13年間勤めた学校を辞め、デイサービスセンターでの仕事をしていましたが、今の『ふる里』の計画を進めることになり、私は、無職の状態になりました。アルバイトを“クロネコヤマト”でやりながら、“クロネコヤマト”は週休二日だったのでその休日の二日間は、義兄が当時小倉に住んでいたので、義兄の仕事のお手伝いをしてアルバイト料を頂いていました。その頃は、家内にも子供達にも迷惑をかけていることを深く感じていたので、義兄の手伝いは、小遣い稼ぎみたいなものでしたから、家内や子供達へプレゼントなどを買ったりすることが出来ました。自分では、家庭に対し「何とか役に立っているのでは。」と、思うことができるものでした。大げさに言うわけではありませんが、「男のプライドが家庭人として保てている。」と思えて、充実した生活を送る力になっていたと思います。すべて義兄のおかげです。

９月24日大好きな義兄が天に召されて旅立ちました。たくさんの青春時代の思い出を作ってくれた義兄と関わった時代、素晴らしい思い出ばかりで、私を大きく成長させてくれました。青春時代の私を支えてくれて、グレずに済んだのも義兄のおかげ。ふる里の設立を心から喜んでくれて、いつも支えてくれたことも感じています。これからも、天から見守って”道”を与えてくれることでしょう。

センター長　森 隆敏

9月行事
『ふる里敬老感謝週間』

９月は「敬老の日」ということで、毎年皆様へ日頃の感謝をこめ、“心から精一杯のおもてなしをしたい”という企画で、恒例行事の『敬老感謝週間』を 16 日(火)・17 日(水)・18 日(木)の３日間行いました。センター長の挨拶から始まり、素敵なゲストのお客様を三日間お招きして、皆様に楽しい時間を過ごしていただきました。

１日目は、「わびさびサン」による演奏と歌の披露でした。懐メロのメドレーから始まり、沖縄民謡や「北国の春」「与作」など幅広いジャンルの曲を披露して下さり、最後の「手のひらを太陽に」では全員で振りを踊って大変盛り上がりました☆彡

２日目は、シンガーソングライター「髙島滝一郎様」によるギター演奏と歌の披露でした。「東京ブギウギ」「長崎の鐘」など昔懐かしい曲を始め、途中にかけあいのトークを交えながらの進行に笑いもあり、「涙そうそう」では三線演奏でまた違った音色でしっとりとした歌声を聴かせて下さるなど、内容盛り沢山でした♫

３日目は、「音楽宅急便様」による楽器演奏と歌の披露でした。「上を向いて歩こう」や「瀬戸の花嫁」など馴染みのある曲を演奏して下さり、利用者の皆様も曲に合わせて口ずさまれていました。曲の合間には「365 歩のマーチ」「リンゴの唄」の曲に合わせた体操をして下さり、耳で聴くだけでなく体も動かし楽しみました☆

素敵な笑顔で　素敵な人生

敬老会の行事では、利用者の皆様へ職員手作りの品を毎年プレゼントしています。今年の記念品はフォトフレームにしました。外枠は綺麗にデコレーションをして、中には職員がイラストを描いたカードが入っています。毎年“笑顔”の文字を入れたメッセージを添えており、職員で募集した中から今年は、『素敵な笑顔で、素敵な人生』という言葉が選ばれました。この文字は、センター長が一枚一枚思いを込めて全部手書きしたものです。世界に一つしかない素敵な記念品となりました。ぜひご自宅に飾っていただければ嬉しいです☆　From 行事担当　小田　麗子・中邑　典子

笑顔いっぱいのお食事風景

敬老お祝いメニュー

16日　栗入り赤飯
火：刺身盛り

17日 秋の炊き合わせ
水・木：大村寿司

18日 煮ごみ

さしみ

鉢盛

宇治抹茶ケーキ

三種の和菓子

和栗デザート

切り分ける前の大村寿司

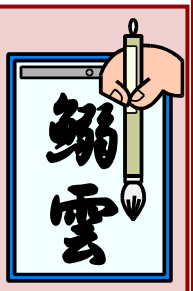
高齢者自立支援センター　ふる里

【居宅介護サービスセンターふる里】とは…

介護全般の相談役となり、介護保険について、介護保険の申請代行、ケアプランン作成、介護サービスの紹介・支援など行いケアマネージャーが皆様の心配事を専門的な立場で、安心した生活を送っていただく方向で解決いたします。 業務に関する手数料や、ご利用に係る料金は無料です。 24時間サービス体制をとっていますので、介護・福祉のアドバイザーとしてご家族の身近に置いてください。

十月の行事予定

◆ふる里10月行事『第27回ふる里　ミニミニ運動会♪』
21日(火)・22日(水)・23日(木)



◆生花教室　～齋藤マサミ先生～１０日(金)・３０日(月)

◆書道教室　～中村朱実先生～　１６日(木)・２７日(月)

◆おはなしの部屋～　２５日(火)　※1

※1　ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、
皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室　～中村寿美子先生～　２８日(火)

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後(1・8・15・29日実施予定)

今月の作品

書道教室

おし花教室

生け花教室

９月行事の「ふる里敬老感謝週間」は、早い段階から準備を始め、職員全員でお祝いのプレゼント考案・作成、厨房手作りの豪華な昼食メニュー、玄関や中庭などたくさんの花を飾って利用者様へ感謝のおもてなしをしました。皆様の益々のご健康とご多幸をお祈りいたします。編集後記：おくんち　祭子